

単位制

興味・関心、将来の進路希望により勉強したい科目を選択できます。単位制を生かして、主体的な学習ができる環境を、中津高校は提供しています。



必修科目は主食、お米やパンみたいなものだから、みんな食べて基礎体力をつけよう！

文系・理系の選択は和食か、洋食のお店を選ぶみたいなのね。進路の分かれ目だからよく考えて、この先は選べる科目が変わってくるわ。

私はコンピュータの開発をしたいから、情報工学部を目指すの。理系科目を集中的に勉強するわ。

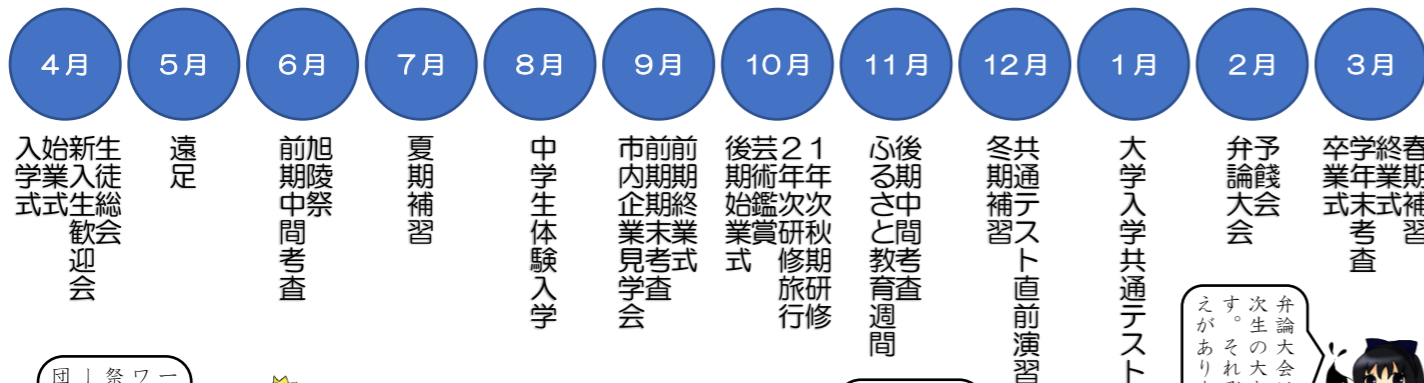
3年次はバイキング形式よ。進路に合わせた授業をそれぞれが選ぶの。私は芸術学部に進むから、美術をたくさん選択するわ。

行事

中津高等学校での様々な行事や部活動の情報は、ホームページに掲載し、更新されていきます。より詳しくご覧になりたい場合は右記の URL、もしくは QR コードから中津高等学校のホームページをご覧ください。



<https://school.gifu-net.ed.jp/nakatsu-hs/annai1.html>



一年次生は遠足にリトルワールドへ行くよ。旭陵祭に向けて、クラスでバレーゲームをしながら、団結力を高めるわ。

研修旅行は沖縄に行くの。美ら海水族館や、ひめゆりの塔に行くと、文化と歴史を学ぶわ。

弁論大会は1年次生、2年生の大きなイベントです。それぞれ個性的で見応えがあります。



4つのプログラム

1 学問探究プログラムによる教育課程

- ★1年次は、各クラス共通履修です。特に英語、数学、国語を充実させたカリキュラムで授業を実施します。
- ★2年次は、希望により文系クラス、理系クラスに分かれて授業を実施します。大学入試共通テストに必要な科目の授業は、2年次までに終了します。
- ★3年次は、単位制であることを活用し、多様な選択科目を用意しています。一人ひとりの進路希望に応じた科目選択を可能にするカリキュラムです。
- ★3年次に「〇〇特講」といった本校独自の科目を用意します。大学入試はもちろん、大学入学以降の学びに対応できることを視野に入れ、基礎的な学習の上に、さらに発展的な学習ができる科目です。

2 特進クラスの設置 (旭陵特進プログラム)

進学希望で、特に4年制大学進学を希望している生徒の中から、本人の希望と試験によって選出した特進クラスを編成しています。国公立大学及び、難関私立大学などへの進学を目指す人のためのクラスです。

単位制の利点を有効活用し、少人数授業によるきめ細かい教科指導を実施します。他のクラスと同様、平日の補習、土曜日の集中講義など徹底した学力向上プログラムにより難関大学への合格を目指します。また、今年度から進学指導重点校に指定され、生徒の学力向上に向けた新たな取り組みを行っています。

3 進路ガイダンスの充実 (旭陵進路プログラム)

3年間を見通した進路学習プログラムにより、将来の職業選択から、大学、学部選択など進路実現に向けて、あなたのやる気と夢の実現をサポートします。

LHRでのガイダンス

➔

教科「情報」によるコンピュータを使った進路研究

➔

「総合的な探究の時間」による進路学習

高大連携教育の実施
平成16年度から開始された、大学教授の授業を高校生が受講できるシステムです。1年間週1回の講義を受講すれば、高校の単位として認定します。開講される講座は、通常高校の授業では学ぶことができない内容です。
令和元年度開講科目
「経営学の理論と実践」「看護学入門」※講座名は変更することがあります。

4 海外留学制度 (旭陵留学プログラム)

創立100周年記念事業の一環として、グローバルな視野を持ち、ローカルな場面で活躍できる人材を育成することを目的に英語圏(アメリカ・カナダ等)に年間2名の留学生を派遣し、1名あたり100万円を留学資金として、本校同窓会より給付する奨学金制度です。

多感な時期の異文化体験は、英語力の向上のみならず、広い視野を持つことができるようになり、人生観に大きな変化をもたらします。

この貴重な海外での経験を活かして、自分の進路を切り拓いたり、難関大学の合格を勝ち取ったりすることも可能です。

【これまでの成果】
令和元年度までに計49名の生徒が、アメリカ合衆国、イギリス、カナダなどに留学しています。平成22年度からは毎年2名の生徒を選考しています。留学生は帰国後、東京大学、名古屋大学、早稲田大学、お茶の水女子大学等へ進学しました。その後、大手複合商社、都市銀行、新聞社などに就職して社会の第一線で活躍しています。

活躍する同窓生



名城大学 硬式野球部 監督
安江 均 30回生 (昭和54年卒)

学問への想い

野球の指導にあたっては、常に学ぶことの重要性を伝えます。スポーツの世界でも活躍するためには、様々な事を学び経験を通して吸収していく力、そしてなにより自ら考え前進していくことが重要だと考えているからです。現に甲子園出場などの実績に関係無く、自分を見つめながら幅広い知識とバランスの良い判断力で課題を解決するとともに、柔軟な発想で新たな取り組みを実行できる選手が、より大きく成長を遂げています。学びの継続こそ豊かな人生を支える大きな要素と強く感じます。

中津高校で学んだこと

全国大会では敗戦投手となり、雨の中を一生懸命応援してくれた皆に申し訳なく、悔しくて涙が止まらなかったことを覚えています。その後、その試合の応援姿勢やマナーが評価されたことで繰り上げ出場となった国体で、悲願の全国制覇を飾ることとなりました。全校あげて掴み取った栄冠だと、今でもとても誇りに思っています。中津高校では、特に感謝の気持ちと、人との繋がりを大切にすることを学びました。



株式会社 itoko production 代表取締役
日本アニメーション株式会社 プロデューサー
株式会社 CoMix Wave Films アドバイザー
映画プロデューサー/代表作「君の名は。」
伊藤 耕一郎 41回生 (平成2年卒)

学問への想い

子供の頃の学問と言えば、ひたすら父に本を読めと言われた記憶が蘇ります。実際の私はというと、子供の頃なんて本のホの字も興味が無く、外で遊んでばかりの子でした。その頃からの習慣でしょうか、私のモットーのひとつは、「考えるな、行動せよ」なのですが、経験から得られる知識というものを非常に大事にしています。

と同時に、やはり父は偉大ですね、本です、知識の泉は正にココにあります。子供の頃活字嫌いだった私はある1冊の本との出会いによって今では逆に本の虫になったのですが、本は、それがどんな本であれ、我々に大いなる知識と心の豊かさを授けてくれるように私は思います。

中津高校で学んだこと

ひとことで言えば田舎の学校。いい意味でも悪い意味でも。当時の私からしたら、隣の大きな高校だったのですが、田舎者の私の選択肢には、商業校、工業校、普通校の3つしかなく、田舎を出て大学へ行く過程として私は普通校を選んだ。もちろん隣の都会の学校へ行きたいという憧れもあったのだろうか。

結果として、素晴らしい学友や先生たちに恵まれ、私の現在の人格形成に多くの良い影響を与えてくれ、中津川という素晴らしい自然や地域の人々に育まれた素晴らしい学校だと思います。



弁護士法人アストラル 代表弁護士
三品 さくら 44回生 (平成5年卒)

学問への想い

良い弁護士になるには、どうすればよいでしょうか。司法試験に合格すれば弁護士にはなれますが、それだけでは良い弁護士にはなりません。見たこともない、全く新しい問題に遭遇したときに要求されるのは、単なる法律知識ではなく、幅広い総合的な知識と、事実を的確に判断する能力なのです。絶えず自分の知識不足を疑い、学ぶ努力が求められるのです。

そして、それはどんな仕事にあっても同じことです。「自分の仕事に学問は関係ない」と思っている人も、世の中にはいることでしょう。ですが、そのような人は、同じ立場にあって学問を続ける人間に必ず負けます。この地上に自分の陣地を切り取るための武器となるのは、学問と、それによって得られた自分の知恵だけなのです。

中津高校という学校

私は、高校3年生でバレー部の活動を終えるまで勉強をしませんでした。当時は、「真面目に勉強するなんてかっこ悪い」と思っていたのです。

ところがある日、教科担任でもない、全くご縁のなかった先生に廊下で呼び止められ、「あなたには能力があるのに、このままでいいのかわよく考えてほしい」と真剣に諭されました。自分の知らないところで、自分に期待し、心配して下さる先生がいる。「やってやろう」という気になった私は、猛然と勉強を始めました。その後は、何人もの先生が、惜しみなく協力して下さいました。法学部へ行くための科目数が足りなかった私のために、特別授業をして下さった先生もおられました。

部活動の楽しい思い出と、学問との付き合いと、その両方をもって卒業することができたのは、中津高校の、生徒の自主性を重んじる自由な校風と、温かい指導体制があったことだったと、今も変わらず感謝しています。



日本航空株式会社 787 運航乗員部 機長
大畑博史 31回生 (昭和54年卒)

学問への想い

幸いなことに中津高校一年の時、自らの進むべき道が決まった！今から思うと、そこからが悩み多き高校生活の始まりであった。目標の大きさと自らの力量を比較し、何度も挫けそうになった。それでも夢を追い求めた。大きな夢への憧れが学びへのモチベーションとなった。航空大学校に進んでからは、仲間と切磋琢磨しながら同じ夢に向けて力を合わせ、目の前の目標を一つ一つクリアしていくことに集中した。振り返ってみると長い道のりであったが、一歩ずつ前進した事で夢が現実のものになった。

中津高校という学校

私の住む関東地方にも多くの卒業生が故郷を離れ、社会の中で幅広く活躍しています。関東では年に一度、中津高校関東OB会を開催しています。先輩・後輩とも分け隔てなく広く集い、懐かしい地元の話題に花が咲きます。そしていつも最後に皆で校歌を合唱するのです！

♪高鳴るや黎明の鐘自由と個人の尊厳♪

卒業生の心の中にある愛すべき母校、それが中津高校なのです。

NAKATSU HIGH SCHOOL

岐阜県立中津高等学校

自由と個人の尊厳 思索と己の完成

115年の伝統と新生の力

中津川駅から徒歩9分

恵那駅からJRと徒歩で20分

瑞浪駅からJRと徒歩で36分

〒508-0001
岐阜県中津川市中津川1088-2

☎ : 0573-66-1361

e-mail : c27334@gifu-net.ed.jp

URL : <https://school.gifu-net.ed.jp/nakatsu-hs/>



中津高校
ホームページ

